



Kainan East Rotary

DISTRICT 264

CLUB

WEEKLY

BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 3-0800

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣オ1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F

会長 岸 義朗 幹事 上南雅延 会報委員会 ◎宇恵 ○喜田・田村・中村(雅)・向井

オ453回 例会 昭和59年10月22日(月) 午後12時30分 於 海南商工会議所

1. 開 会 点 鐘 岸 義朗会長
2. ロータリーソング 「手に手つないで」
3. ビジター紹介 神保勝俊様 (和歌山東R.C.)
遠藤香苗様 (海南R.C.) 森泰皓様 (海南R.C.)
4. 出席率の報告 会員総数 60名 出席者数 48名 出席率 80%
前回修正出席率 88.33%
5. 会長スピーチ

森課長様御忙しいところ、本日は有難とう御座居ます。神保様、遠藤様、森様ようこそいらっしゃいました。先週18日、10周年記念特別委員会を開き、記念式典、記念事業(ゴルフ大会については未定)を実行する為の役割の担当委員を決め着々と準備を整えている事を御報告致します。今週24日海南R.C.へガバナーの公式訪問が行われます。その時に、播野林太郎ガバナーに同伴致しまして、海南R.C.と当R.C.の会長、幹事が、山本海南市長を訪問し、色々ロータリーの広報活動の一部としてのPRを行う予定にしております。例年通り来月早々チャリティーバザーが実施されます。その節にはよろしく御協力お願い致します。因みに昨年度の収支明細を申し上げますと、売上総額170万円余、寄附金が52万円余、合計222万円余の収入があり、母子(父子)家庭に113万円余、生活保護受給家庭に50万円余、その他の施設に善意を配分致している事を御報告致します。

6. 幹事報告

- ◎例会臨時変更 海南R.C. 11月7日(水) → 11月6日(火) PM12:30
海南商工会議所
- ◎メーカーシップ 中野幸生君 和歌山R.C. 10/16
- ◎認証状伝達式 東京城南R.C. 昭和59年11月20日(火) 東京日本橋 三越劇場
- ◎理事会報告 会員増強の為の推薦方よろしく11月10日㍻切日迄
ロータリー財団への寄附の増額
来年地区大会への参加者の増加
以上3点よろしく御願ひ致します。
為替レートの変更 11月1日より1ドル232円→245円です。

Discover a New World of Service

見つけよう 奉仕の新生面

7. 委員会報告

◎広野親睦委員長

例会終了後、委員会開催します。議題「家族例会」について

8. 卓話 海南警察署交通課長 森豊和警部

3月の異動により出身地の海南署に参りました。交通課長の森で御座居ます。平素は警察行政に御支援御協力を賜り有難う御座居ます。本日は交通事故について感じた事をお話しさせていただきます。当署管内に於ける人身、物損事故を合せますと、年平均約1000件発生しています。45年頃からの統計によると、本年は件数が減少したと発表していますが、人身事故は減少して居りますが、物損を入れると徐々に増加傾向にある訳であります。年間350件の人身事故が発生して居りますが、その内50%は、国道42号線と、海南高野線で発生して居ります。特に集中している処は、毛見トンネルから海南郵便局間と県道海南九度山線で云いますと、六道の辻から幡川にかけてと阪井の地区内で多く発生して居ります。交差点で申しますと、郵便局前、藤白、ジャスコ前の三差路、それに奥外科前、三中前重根の三差路となっています。事故の種別を上げますと、正面衝突、横断中の歩行者路外逸脱とで、いずれにしても速度の出し過ぎと追越、一時不停止が原因となって居ります。矢張りドライバーのマナーの低下から起因すると思えます。一例ですがシートベルトの着用率等をもて他府県と比べて大変低くなっています。タクシー運転手のベルト着用を見ると「あゝこの運転手さんは安全運転に心掛けているのだなァ……」と思ひ安心感を覚えます。街頭指導に於てもベルト着用者には、交通法規を守って安全運転をされている優良運転者である印象を受けます。交通事故は自分に関係ないと考えている人が多い様に思いますが、海南市では20世帯に一軒が事故に関係があった事になっています。学校に対して安全教育を巡回実施していますが、速効性は無いが将来的に考えて廻っています。最近感じる事、は物は豊富になっても心は貧しくなつたと云う事です。お金さえ出せば何んでも思う様になると云う心が自己中心になつて、この子が成長した時には、道路は皆んなが使用すると考えないで、自分一人のものだとの考えになるのではなからうかと思ひますと恐ろしくなります。若者の交通事故をみると、うっ積したうっ憤を車をフッ飛ばす事によって発散させている様に思ひます。免許証取得から10%くらいの方が一年以内に事故を起しています。道路交通法と云うのは法律で一番解りやすい法律です。自分の身を守る法律であり、相手を思いやる法律であります。シートベルトを着用し、又ヘルメットを冠り萬一の事故を最少限にいくとめ、安全運転に心掛けて運転して頂きたく思ひます。

昭和59年度 和歌山県交通安全年間スローガン

- 運転車向けスローガン 一秒を互いにゆずる 交差点
- 歩行者・自転車向けスローガン 安全はあなたの心の 一歩から
- 子供向けスローガン おうだんほどう げんきに手をあげ ごあいさつ
- お母さん向けスローガン お母さんしっかりつかんで おさない命

ニコニコ・米山・BOX

宇恵弘純君（森警部を御招介致します。ゴルフコンペ優勝しました。）

お悔み 上南雅延君（御会葬御礼）

準米山功労者になられました。

平尾寧章君 楠部賢計君 前窪紀文君 柳川和一郎君 吉田隆一君

次回例会案内 昭和59年10月29日(月) PM12:30 「落語について」 丸山様